

農家のための最新情報

# あぐり 最前線



## 土壌分析をしましょう！

### —コスト低減に向けて—

J Aでは、肥料の過剰施肥による無駄をなくしコスト低減に繋げるため、土壌分析を毎月実施しています。分析を希望される方は、約1合程度200gを採土し、必ず土壌を乾燥させてから袋に入れ、住所氏名・TELと、水稲野菜（キャベツ、ハクサイ：等）・果樹（ミカン、カキ：等）など品目名を記入して、2月14日（金）までに各営業センターへ（持参ください。分析結果は3月下旬頃にご連絡いたします。

## 市場出荷休日カレンダー (野菜・果樹)

2月

日	月	火	水	木	金	土
						×
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 <small>運配の日</small>	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 <small>天候観測日</small>	24 <small>振替休日</small>	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						×
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20 <small>春分の日</small>	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

×は出荷できない日    は日曜・祝日等

## 水稲苗の予約注文 受け付け中!!

令和7年産水稲苗の予約注文を受け付けています。最寄りの支店・営業センターでのご予約をお願いします。

### 取り扱い品種(培土苗)

キヌヒカリ・きぬむすめ・ヒノヒカリ  
にこまる

### 価格(税込)

予約価格……………880円/箱  
当用価格……………990円/箱  
配達料金……………77円/箱  
田植え箱回収料金……………55円/箱  
(キャンセルについては苗代の半額を請求させていただきます)

### 田植え箱

J Aで用意します。

### 田植え箱返却

田植え終了後、一ヶ月以内に箱を必ず洗って10箱を1束にくくり、第1グリーンステーション又は営業センターに返却、職員から必ず返却伝票をもらってください。返却が無い又は破損させた場合は実費で請求させていただきます(320円/箱)。

### 配達および引き取り日の区分

- ① 5月26日(月)～5月27日(火)
- ② 5月28日(水)～5月30日(金)
- ③ 6月2日(月)～6月3日(火)
- ④ 6月4日(水)～6月6日(金)
- ⑤ 6月9日(月)～6月10日(火)

※右記の区分での配達・引き取りとなります(土日の配達は対応致しません)。

引き取りは、原則として平日(午前8時30分～午後5時)にお願いします。

土日の引き取りを希望される場合は、5月31日(土)・6月1日(日)・6月7日(土)・6月8日(日)の午前7時から午後12時で対応致します。

### ●予約締切日: 2月28日(金)

※締切日以後のご注文は当用扱いとなります。

※必要数量を十分勘案してご注文願います。直前での追加・キャンセル・返品は対応できません。

## 令和6年産米 主要品種の精算価格のお知らせ

令和5年産米の高温障害による数量減やインバウンド需要などで消費量が増えたことにより、令和6年産主食用米価格は大幅に上昇しました。

J Aでは、農産物直売所での対面販売、J Aライスセンターで精米して各店舗での直接販売や学校給食への供給など、地産地消を基軸とした販路拡大に取り組み、有利販売に努めています。

本年産につきましては、下記の価格にて12月26日に最終清算をしましたので、お知らせします。

### 令和6年産米 主要品種 精算単価(税込) (60kg当り)

品種	等級	契約米単価
きぬむすめ コシヒカリ	1等	21,000円
	2等	20,500円
	3等	19,700円
キヌヒカリ にこまる にじのきらめき	1等	20,800円
	2等	20,300円
	3等	19,500円
こだわり米	1等	23,200円
	2等	22,700円

※防除薬剤のあとの数字は、安全使用基準で、**収穫何日前まで使用可能か/通算使用可能回数**を表しています。農業は農業安全使用基準を守り、正しく適期に防除してください。

例)表記が(14日/2回)の場合:収穫14日前までに2回使用可能

## 水稲

### ☆今月の農作業

#### ▼土壌改良材の施用

肥料(窒素・リン酸・カリ)で補うことのできない「ケイ酸、鉄、苦土、マンガ」などの成分を補給するため、土壌改良資材を投入しましょう。

・農力アップ 100kg/10a(秋落ち田140kg/10a)

#### ケイ酸の効果

①気象変動への対応力強化  
茎葉を強くし、倒伏の軽減や、病害虫に強い株を作ります。

②登熟歩合を高める

受光体制を良くすることで、登熟歩合を向上させるとともに、乳白米の発生を抑制します。

③根に活力が生まれる

根張りを良くし、根の活性化、肥効の向上に役立ちます。

#### 鉄の効果

○根を保護する

根腐れや秋落ちの防止、養分吸収の向上に役立ちます。

## シシトウ

1月下旬に定植したシシトウも、順調に生育していれば主枝の誘引作業が始まります(定植15日後くらいから始まります)。

誘引は初期に主枝を横に倒すU字型の方法を用いる方が、着果面積も広く、日光も全面に当たりやすくなるので着果が良く、収量も増加します。誘引をするとき、主枝をあまり横に倒しすぎると主枝の生育が止まり、節間は短くなっています。中央部に徒長枝が伸びてくるので、これを早めに摘芯する方がよいでしょう。

冬期間は日光が弱いので、不要な側枝と葉を摘除してください。有効葉に十分日光を当てるためだけでなく、地温の上昇を図り、株元を乾燥させることにより、病害虫の発生を防ぐことができます。

## ピーマン

今月下旬から無加温栽培の定植が始まります。定植2〜3週間前に元肥を全面に施用し、幅180cm程度の畝を立ててください。灌水パイプは畝の両側に配置しましょう。

苗は、本葉11〜13枚で一番花の開花初期に定植します。活着までは換気を控えるために、温度が上がりすぎないようにすれば、保温資材などで日覆いをしましょう。活着後は日中25〜27℃を目標に換気します。30℃以上になると開花結実数が少なくなり、開花しても落花しやすくな

#### ▼寒いこの時期に耕起を

水稲は、栽培期間中に利用する窒素のうち50〜60%は土壌窒素を利用します。入水までに土壌を乾燥させると栽培期間中に土壌から供給される窒素が多くなります。これを「土壌の乾土効果」と呼び、水稲の生育が良くなることが知られています。

稲刈り後耕起していない水田は、この時期に必ず行いましょう。

▼深耕15cmの確保

作土層が深い水田では整粒歩合(整った形をした米粒の割合)が高くなる傾向があることから、15cmの深耕を目標にしましょう。

## 野菜全般

この時期の露地野菜は、厳冬期に凍結する場合がありますので、気温が上昇し霜が解けてから収穫しましょう。

## キャベツ

降霜による黒シミ、ズルケ(菌核病・腐敗病)の発生が増加するので、選別を徹底してください。

#### ●病害虫防除(本田防除)

▽2月上旬 ※春のかほりSP②

・アクセル(フ) 100倍(前日/3回)

・シグナムWDG 150倍(7日/2回)

▽2月中旬 ※春のかほりSP③

・キノンドー(フ) 100倍(14日/3回)

\*病害虫の発生を確認し、適用農薬を使

るので注意が必要です。また、低温の場合は生育が悪く、15℃以下になると果実に黒紫色のあざが発現し、辛味や変形果の原因となります。

## 青ネギ

ネギは、涼しい気候でよく育ち、生育適温は15〜20℃くらいといわれています。品種による違いはありますが、高温・低温・乾燥には強いですが、ただし、ネギは根が浅く、酸素を多く必要とするので過湿には弱い特徴をもちます。

播種・定植は特に厳寒期になるので、苗の伸びや発芽不良、立枯病が発生しやすいです。被覆資材を使用しましょう。

#### ●病害虫防除

#### ◎ベト病

#### ▽予防

・ジマンダイセン(水) 600倍(14日/3回)

・ランマン(フ) 200倍(3日/4回)

▽治療

・アミスター20(フ) 200倍(3日/4回)

#### ●収穫

枯葉に十分注意して、葉2〜3枚に調整してください。収穫調整が価格を左右するので、特に注意しましょう。

## ニンジン

ニンジンの早期播種の限界は気温10℃といわれており、管内では2月下旬になります。被覆を行うので数日早く播種ができます。発芽は2週間程度で始まりま

用してください。

#### ◎アブラムシ

乾燥が続くと発生しやすいです。

・ウララDF 200倍(前日/2回)

#### ●施肥

▽2月上旬〜中旬 ※石井・YR春空

・あさひS602(80kg/10a)

または

・ニューパワーユーキ262(100kg/10a)

## ハクサイ

厳寒期における外葉や結球葉の黄化に注意し、選別を徹底してください。

※春ハクサイ(春さかり・黄葉70)

#### ●育苗

本葉8枚以下の苗が13℃以下の低温にあわなないようにしてください。15〜20℃で管理しましょう。

#### ●定植

暖かい日を選び、植え傷みを防ぎましょう。また、定植後すぐに被覆資材を掛け、保温性を高めましょう。

▽2月10日〜3月15日:パオパオ掛け

#### ●追肥(活着後)

・あさひS602(80kg/10a)

## ブロッコリー

花蕾に付いた水滴は腐敗の原因になるので注意してください。

#### ●病害虫防除(本田防除)

▽2月中旬 ※クリア(10月中旬定植)

・アクセル(フ) 100倍(前日/2回)

す。播種後、本葉2枚程度までは強い乾燥にあうと発芽不揃となり、発育が遅れるので注意しましょう。

#### ●岐根対策

岐根の原因は未熟堆肥の施用や、化学肥料が種子直下にある場合です。したがって化学肥料を施す場合、特に乾燥した畑は十分に深く土と混和することが不可欠です。また、粒状堆肥は早め(播種の3週間前までがめやす)に施用するようしてください。

#### ●発芽率の向上

播種後の乾燥は、発芽率の低下を招くので、天候を見ながら適宜灌水しましょう。

## モモ

2月に入りモモの樹も休眠から覚めて活動し始めます。

#### ●整枝

剪定はすでに終了している園が多いですが、樹全体に日光が十分にあたるよう枝の配置ができていないか再確認しましょう。

#### ●病害虫防除

#### ◎縮葉病・黒星病

・石灰硫黄合剤 10倍(発芽前/一)

・ネオエステリン 500倍加用

または

・トレノックス(フ) 500倍(7日/5回)

#### ◎カイガラムシ類

発生が多い枝は剪定時に優先的に切り落とし、薬剤を散布してください。

・石灰硫黄合剤 10倍(発芽前/一)

## 新ショウガ

#### ●温度管理

今月中旬から無加温栽培の定植が始まります。植え付け後のショウガは地温が15℃以上になると発芽し生育を開始しますが、あまり高温で管理すると種ショウガからの発芽本数が増えたり、第1次茎、第2次茎が細いため、後期の肥大にも大きく影響し、収穫作業や箱詰作業中に折れやすくなります。

地上部への出芽までは18〜20℃のやや低い目で管理し、出芽本数を1〜2本に抑えるように心掛けてください。1つの種イモから数本の芽が発生した場合は、充実した芽を1本残して他の芽は除去してください。

#### ●灌水

植え付けから発芽までは表面を乾燥させないくらいの量にし、ショウガの生育につれ徐々に増やすようにしてください。土壌をあまり乾燥させると生育後期に矢枯れが発生しますので注意してください。

ネオエステリン 500倍加用

発生密度が高い場合は、カイガラムシが重なり下層のカイガラムシに薬剤がかからない場合があるので、ワイヤーブラシでこすり落とすことから防除してください。

## イチジク

剪定は3月までに終わらせましょう。

#### ●整枝・剪定

剪定は落葉後から始まります。樹勢の弱い樹や寒害にさらされやすい園地では厳寒期以降に行います。主な剪定方法は、着果枝の基部から2芽を残して切ります。芽のすぐ上で切ると、切口から雑菌が入り枯れることや新梢の伸びが悪くなるので注意が必要です。

## カキ

今月も先月に引き続き、剪定や土壌改良など栽培の基礎となる作業が続きます。

#### ●深耕

樹の周囲に穴や溝を掘り、掘り上げた土に完熟した有機物や石灰資材などを混ぜて埋め戻す方法です。土中深くまで通気性が良くなると、深層部への根の伸長・発達が促進されることで養水分の吸収が高まり、樹体の生育が良くなります。また、夏の干害も軽減できます。

#### ○土壌改良剤

・完熟堆肥(200kg/10a)

# 情報をいち早く メールでお届け! 組合員向け情報発信サービスのご案内

JAわかやまでは、組合員の皆さまにお伝えすべき情報・お役に立つ情報を、メールでお届けするサービスを実施しています。ぜひ、ご利用ください。

- 対象機器** 携帯電話、パソコンなど
- 発信内容** 栽培管理・防除対策などについての注意点、病害虫発生状況、各種説明会、各事業・取り組みのご案内 など
- 対象者** JAわかやま組合員
- 利用料** 無料(随時受付)



こちらのコードからスマートフォン等で配信登録ができます。

メール配信のご希望・お問い合わせは、最寄りの営農センターまで。

**JAファーム**  
令和7年産  
水稲作業委託受付中!

例) 代かき・田植え・稲刈り...etc  
※詳細は8ページをご確認ください。

**申込締切日**  
**3月7日(金)**

**水稲種子「温湯消毒」**  
申し込み 受け付け中!!

最寄りの支店・営農センターでお申し込みをお願いします。

**品名** 水稲うるち粉

**価格(税込)** 80円/kg

**処理時期** 4月頃(日程については後日連絡いたします)

**実施場所** JAわかやま第1グリーンステーション(品種ごとにネットに入れ、お持ちください)

**申込締切日**  
**2月28日(金)**

※締切日以後の申し込みは受けられません。

# 農業者年金で生涯所得の確保を!

- あなたの老後生活への備えは十分ですか?
  - 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
  - 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。
- 農業者年金**へは…  
国民年金第1号被保険者  
国民年金保険料納付免除者を除く。  
年間60日以上農業に従事  
60歳未満  
の方ならどなたでも加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は2万円から6万7千円まで(千円単位で)加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に備えることができます。※途中脱退された場合でもそれまでに積み立てた保険料は、将来、年金として支払われます(脱退一時金はありません)。

農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額(年額)の試算

加入年齢	加入年数	性別	保険料月額 2万円の場合	想定される 受給総額
40歳	20年	男性	31万円	674万円
		女性	27万円	733万円
50歳	10年	男性	14万円	301万円
		女性	12万円	327万円

※左のケースは、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が1.00%となった場合の試算です。制度発足以降21年間(令和4年度まで)の運用利回りの平均は、年率2.74%です。予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和6年度は1.00%です。※受給総額は農業者年金加入者について想定している平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

詳しくは… **農業者年金基金** 検索 <https://www.nounen.go.jp>

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

**独立行政法人農業者年金基金** TEL: 03-3502-3199(相談員) TEL: 03-3502-3942(企画調整室)

● **粗皮削り**  
カメムシ防除として殺虫剤を連用した園では、天敵の減少によりカイガラムシ類が大量発生する可能性があります。来年度の発生を抑えるため、冬季の粗皮削りで越冬害虫の密度を下げましょう。

● **土壌改良**  
一般に土壌改良作業には、深耕、土壌のpH調整、有機物や改良資材の施用などがあります。  
土壌の酸性化はマンガン過剰による異常落葉、マグネシウム欠乏、窒素の肥効低下など樹の生育に悪影響を及ぼすので、石灰質資材の施用により是正を図ってください。石灰は下層へ移行しにくいので深耕・中耕と合わせて行うと良いでしょう。

○ **土壌改良剤**  
・ 完熟堆肥(200kg/10a)  
または  
・ 新ふりかけ堆肥eco(200kg/10a)  
・ 苦土入りセルカ2号(200kg/10a)

● **剪定**  
剪定は、成り跡枝(果梗枝)を中心に切除し、立枝・内梗枝など樹形を乱す枝を剪定しましょう。主枝・主幹に直接日光が当たると生育が悪くなるので注意してください。

## 農業振興資金

**0.2%** (固定金利) ※令和7年1月6日現在

保証料負担なし

特別金利 年

- 農機具に
- 農地の購入・改良に
- ハウスや農業用倉庫に
- 果樹・花木に

● **ご利用いただける方**  
組合員の方、農業法人、農業団体など  
※個人の方のご利用は、原則として、貸出時の満年齢が20才以上かつ完済時の満年齢が80才未満の方に限ります。

● **ご融資期間**  
20年以内(お使いみちにより異なります)

● **ご返済方法**  
元金均等返済、元利均等返済(年1回、年2回、または毎月返済)

● **ご融資金額**  
100万円以上1億円以内

● **お使いみち**  
・ 農機具(中古農機・軽トラ等を含む)の購入  
・ ハウスや農業用倉庫の建設  
・ 農地の購入や改良  
・ 果樹や花木等の植栽や育成  
・ 家畜の購入や育成  
・ 発電・蓄電設備の取得  
※ただし、売電目的の太陽光発電設備は除きます。

● **担保・保証**  
・ 和歌山県農業信用基金協会の債務保証(場合により担保、保証人が必要となります。)  
・ 保証料(年0.33%)をJAが全額助成します。  
※予算枠に達し次第終了となります。(保証料率は令和7年1月現在のもの)

● **基準金利を年1.2%とし、借入実行日から最大3年間はJAバンク利子補給(補給率は年1%)を適用します。**  
※金利は金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合があります。

● **JAバンク利子補給適用終了後は、JAによる年1%金利引下げ措置を4年間適用します。借入実行日から8年目以降の適用金利は年1.2%(固定金利)とします。**

● **その他**  
・ お申込みの際は、所定の審査をさせていただきます。  
審査の結果によっては、ご希望に沿えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせは、最寄りの営農センター・支店窓口、または営農指導員・渉外担当者まで

## Uターン 就農相談フェア in 和歌山

開催のお知らせ

【お問い合わせ先】  
県就農支援センター  
☎: 0738-23-3488

県内での就農に関するご相談をお受けします。先輩就農者による「新規就農セミナー」も開催します。本フェアは事前予約を優先したうえで、当日参加も受け付けます。ご予約は二次元バーコードから直接、またはHPから所定の様式をダウンロードしていただき、下記までお申込みください。

**日時** 令和7年2月22日(土) 10:00~15:00  
※新規就農セミナーは11:00~12:00、13:00~14:00

**場所** 和歌山県JAビル2階和ホールABC(和歌山市美園町5-1-1)  
※新規就農セミナーは和ホールC

**申込期間** 令和7年2月14日(金)まで

**申込先** 郵送 〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724 FAX 0738-23-3489 Eメール e0716011@pref.wakayama.lg.jp

**相談受付内容**  
● 就農相談(研修、資金、農地、雇用就農等)  
● 農林大学校進学相談 ● 移住相談  
● 各市町の支援や受け入れについて など

直接のお申込みはこちらから

# (株)JAファームわかやま 農作業受託料金表

品目	作業名	標準料金[円/10a(税込)]		内 容	備 考	
		令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から			
水稲	耕起(1回)	13,000	16,000			
	施肥	5,000	5,000	元肥及び土壌改良剤の散布(機械散布)。	肥料は委託者が準備。	
	代かき	13,000	16,000	手作業は行いません。		
	田植え	10,000	13,000	4隅植え、補植は行いません。	苗は委託者が準備。	
	施肥(元肥)	3,000	3,000	田植えと同時に散布します(側条施肥機対応肥料のみ)。	肥料は委託者が準備。	
	箱剤散布	1,000	1,000	田植えと同時に散布します。	農薬は委託者が準備。	
	除草剤散布	1,000	1,000	田植えと同時に散布します(田植同時処理剤のみ)。	除草剤は委託者が準備。	
	刈り取り	30,000	33,000	・隅刈りは委託者が事前に行ってください。 ・稲わらはカットします。	隅刈り・稲ワラ結束は別料金。	
	隅刈り	4,000	4,000	・10a当り4隅の基本料金(追加は1隅ごとに「+1,000円」) ・委託者がどうしてもできない場合のみ引き受け可。	刈り取りとセットの場合のみ。	
	稲ワラ結束	2,000	2,000	5aで1,000円、稲ワラは圃場放置。		
	乾燥、籾摺り	25,000	27,000	(乾燥、籾摺りだけの受託は行いません。)		
	袋代	古米袋代(実費)		・古米袋代(小米も含む)は受託者が準備します。 ・出荷袋は、委託者が準備してください。		
	畦ざわ草刈	草の背丈1.5m以上は作業不可。				
		草丈1.0m以下	10,000	10,000	刈り倒しのみ。	
	草丈1.5m以下	12,000	12,000	刈り倒しのみ。		
果樹園	草丈0.5m以下	25,000	25,000	刈り倒しのみ。	草丈1.5m以上は作業不可。	
	草丈1.0m以下	30,000	30,000	刈り倒しのみ。		
	草丈1.5m以下	35,000	35,000	刈り倒しのみ。		
水田畑地	全面草刈	草の背丈・種類によって「刈り倒しのみ」又は「モア作業(草刈後、すぐに耕起が可能)」のどちらかとなります。				
	草丈0.5m以下	20,000	23,000	刈り倒しのみ 又は モア作業。		
	草丈1.0m以下	22,000	25,000	刈り倒しのみ 又は モア作業。		
	草丈1.5m以下	25,000	28,000	刈り倒しのみ 又は モア作業。		
	草丈1.5m以上	(見積対応)		・要相談(できない場合があります)。 ・刈り倒しのみ 又は モア作業。		
機械搬送料	2,000	2,000	トラクター、コンバイン、草刈り機等の運搬 1回(往復)。			

※3月31日までのお申し込みでも、作業日程により新料金となる場合があります。

## ●注意事項

- ※除草剤散布、病虫害防除、穂肥(追肥)の作業は受託できません。
- ※作業時期が重なる場合は受託できないことがあります。
- ※作業機(トラクター、コンバイン等)が出入りできる、幅2m以上の道が必要です。  
昇降路がない圃場は受託できません。
- ※原則として、上記料金は組合員の農地を対象とします。  
なお、特別な理由がある場合は組合員以外の農地も対象とし、作業受託料金および受託条件は個別に設定します。
- ※水稲は、中干しの徹底と、収穫時コンバインが入れる様に水管理をしてください。  
管理されていない場合、無理な刈り取りをしないため後に回します。
- ※作業終了後、作業車の昇路した道路の土の除去は、委託者が行ってください。
- ※作業受託下限面積 1ヶ所につき **5a** です。
- ※原則、作業日の指定はできません。(水稲作業以外)

## 《委託者遵守事項》

**\*委託者はビニール・空き缶、ビン類等のゴミを、作業前までにあらかじめ圃場から撤去してください。**

(受託作業を行わない場合)

- ①作業車を運搬する3トン車輛が通行できない場合、及び作業車を下車させてから作業圃場までの距離が長い場合。
- ②3トン運搬車の駐車スペースがない場合(委託者が駐車スペースを準備してください)。
- ③委託者遵守事項を繰り返し守らない場合。

**お申し込みは 最寄りの営農センターまたは支店まで**